

**製品名: CTTN マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80968**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	80kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CTTN
別名	EMS1; FLJ34459; CTTN
遺伝子 ID	2017.0
SwissProt ID	Q14247
免疫原	大腸菌で発現したヒト CTTN の精製された組み換え断片。

**背景**

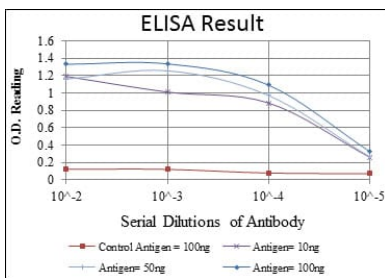
この遺伝子は、乳がんおよび頭頸部扁平上皮がんにおいて過剰発現しています。コードされているタンパク質は細胞質および細胞基質接触部に局在しています。この遺伝子は 2つの役割を担っています。(1) 接着型接合の構成要素間の相互作用を制御すること、(2)

上皮細胞および癌細胞の細胞骨格および細胞接着構造を組織化することです。アポトーシスの過程で、コードされているタンパク質はカスパーゼ依存的に分解されます。この遺伝子の異常な制御は、腫瘍細胞の浸潤および転移に寄与します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする3つのスプライスバリエントが同定されています。(RefSeq 提供)

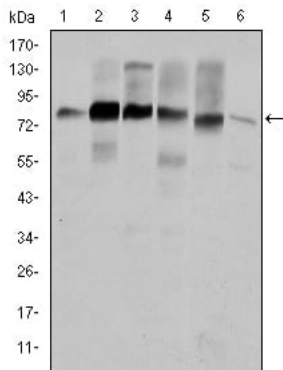
## 研究分野

-

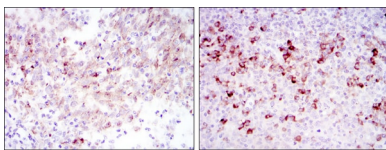
## 画像データ



赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



Hela (1)、A431 (2)、MCF-7 (3)、SR-BR-3 (4)、HepG2 (5)、NIH/3T3 (6) 細胞溶解物に対する CTTN マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



CTTN マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織 (左) と扁桃腺組織 (右) の免疫組織化学分析。